

(公印省略)

芸 短 第 9 0 号
令和8年3月10日

関係各大学長
関係各大学大学院研究科長
関係各機関長 } 殿

大分県立芸術文化短期大学
学長 小手川 大助

教員の公募について（依頼）

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学では、下記のとおり常勤教員を公募することといたしました。

教育・研究はもとより、大学の運営に積極的に参加いただける有為な人材を求めています。

つきましては、貴学・貴機関関係者に周知いただき、適任者のご推薦または応募へのご配慮を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1 所属学科 情報コミュニケーション学科

2 職 名 准教授、講師または助教

<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?id=D126030913>

3 専門分野 社会学

4 担当科目 専門科目： 情報社会論、現代社会論、地域分析論（予定）、小論文講座（分担）、社会調査法、サービスラーニングⅠ・ⅡⅢ・Ⅳ（分担）、基礎演習、発展演習、進路研究、卒業研究等

共通教育科目：環境と社会

※注：サービスラーニングについては、学科のホームページ

(<https://www.oitapc-cis.com/>) をご覧下さい。

5 募集人員 1名

6 採用予定日 令和9年4月1日

7 応募資格

- (1) 大学院修士課程修了、もしくはこれと同等以上の能力を有する者
- (2) 大分県内での地域活動やサービスラーニングに取り組む能力を有する者
- (3) イベントなどの企画・運営能力を有する者



- (4) 社会学についての見識を有する者
- (5) 大分市または近郊に居住可能な者
- (6) 年齢制限なし（ただし、本学の定年は65歳）

8 提出書類および資料

- (1) 履歴書（別記様式） 1通
- (2) 最終学歴証明書（学部卒業または大学院修了証書など） 1通
- (3) 業績書（別記様式） 1通
業績書の概要欄にそれぞれ200字程度の概要を記入
- (4) 業績の主なもの3点（著書、論文、訳書等、コピー可） 各1部
- (5) 教育指導に対する抱負（書式自由、1200字程度） 1通
- (6) 推薦書があれば添付のこと（書式自由）
- (7) 地域活動の実践例があれば添付のこと（書式自由）

※注1：履歴書・業績書などの書式ファイルは、本学ホームページの教員採用のページに掲載しています。

<https://www.oita-pjc.ac.jp/news/detail/3118>

※注2：提出書類及び資料は、選考以外の目的で使用することはありません。また、審査終了後には責任を持って廃棄します。なお、提出書類は、原則として返却しませんが、返却を希望する場合は、宛名記入・着払い状または切手添付の返信用封筒を同封してください。

9 応募期限 令和8年8月31日（月） 必着

10 書類提出先

〒870-0833 大分市上野丘東1番11号
大分県立芸術文化短期大学 学長 宛

※注：封筒の表に「情報コミュニケーション学科教員応募（社会学）」と朱書きし、簡易書留で郵送してください。

11 選考方法

第1次選考：提出された書類等の審査

第2次選考：模擬授業並びに面接（本学にて（予定））

※注：面接等にかかる旅費、宿泊費等の諸経費は応募者の負担とします。

12 採用後の待遇

「公立大学法人大分県立芸術文化短期大学職員給与規程」、「同職員就業規則」及び「同職員の勤務時間、休日及び休暇等に関する規程」等によります。また、労働基準法第38条の3に定める裁量労働制を導入しています。

13 問い合わせ先

情報コミュニケーション学科長 吉岡 孝

電話：097-545-0542（代表）、097-545-4625（直通）

FAX：097-545-0543

E-mail：yoshioka@oita-pjc.ac.jp

電子メールでの問い合わせはサブジェクトに【公募問い合わせ】とご記入ください。